



2023年10月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年3月13日

上場会社名 萩原工業株式会社

上場取引所 東

コード番号 7856 URL <https://www.hagihara.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 浅野 和志

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員事業支援部門長 (氏名) 吉田 淳一

TEL 086-440-0860

四半期報告書提出予定日 2023年3月15日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年10月期第1四半期の連結業績(2022年11月1日～2023年1月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年10月期第1四半期	7,664	9.7	301	4.2	306	13.3	1,750	610.9
2022年10月期第1四半期	6,988	10.6	314	51.5	353	48.0	246	47.7

(注) 包括利益 2023年10月期第1四半期 1,312百万円 (224.6%) 2022年10月期第1四半期 404百万円 (20.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年10月期第1四半期	125.29	
2022年10月期第1四半期	17.02	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年10月期第1四半期	38,685	27,022	69.8
2022年10月期	38,447	25,950	67.4

(参考) 自己資本 2023年10月期第1四半期 26,990百万円 2022年10月期 25,932百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年10月期		18.00		18.00	36.00
2023年10月期					
2023年10月期(予想)		25.00		25.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2023年10月期の連結業績予想(2022年11月1日～2023年10月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	15,600	7.7	780	5.1	800	10.0	2,000	203.2	143.14
通期	31,000	3.5	1,700	23.4	1,800	7.0	2,700	186.3	193.25

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - 以外の会計方針の変更 : 無
 - 会計上の見積りの変更 : 無
 - 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年10月期1Q	14,897,600 株	2022年10月期	14,897,600 株
期末自己株式数	2023年10月期1Q	926,213 株	2022年10月期	926,213 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年10月期1Q	13,971,387 株	2022年10月期1Q	14,471,387 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(重要な後発事象)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国の経済は、新型コロナウイルス感染症への対策の進展及び政府の共存方針等により人流の回復が見られ、また、依然として円安の状況にはあるものの為替が反転し、社会における経済活動の正常化が進んでまいりました。一方で、多くの品目において物価上昇が更に進行し、特に家計や企業収益に直結する電力費の高騰が大きな課題となりました。

このような状況のもと、当社グループにおきましては、原材料価格上昇分の製品転嫁は概ね完了したものの、一部製品の販売数量の減少や電力費の大幅な高騰が利益減少の主たる要因となっており、その対策として、コスト上昇分の製品価格への再転嫁に努めるとともに、原材料のコストダウン施策等にも注力し、採算改善に取り組んでまいりました。

その結果、売上高76億64百万円（前年同四半期比9.7%増）、営業利益3億1百万円（前年同四半期比4.2%減）、経常利益3億6百万円（前年同四半期比13.3%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は当社連結子会社の青島萩原工業有限公司が土地取用に伴い受領した取用補償金を特別利益に計上し17億50百万円（前年同四半期比610.9%増）となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

[合成樹脂加工製品事業]

合成樹脂加工製品事業におきましては、引き続き、コンクリート補強繊維「バルチップ」、包装資材用途のメルタック及び農業・工業用途のラミクロスが海外向けを中心に好調に推移し、製品値上げによる単価アップも売上高に寄与し増収となりました。一方でシート関連は増加したものの、過去の販売数量水準には戻らず、他の主要製品である粘着原反や原糸の販売は同水準に留まり、土のうの販売は低迷が続きました。

インドネシア子会社「ハギハラ・ウエストジャワ・インダストリーズ社」におきましては、主要生産品目であるフレキシブルコンテナバッグの日本での大幅な販売数量減少により生産調整を実施しましたが、バルチップの生産は好調に推移しました。国内子会社「東洋平成ポリマー株式会社」におきましては、原材料価格の高騰に伴う製品への価格転嫁を進めましたが、低収益製品の受注抑制を行い減収となりました。

販売数量不足に伴うコスト上昇、電力費の急激な高騰及び原材料価格の高止まりにより、収益環境は厳しい状況にありました。

その結果、売上高67億25百万円（前年同四半期比11.7%増）、営業利益3億44百万円（前年同四半期比33.1%増）となりました。

[機械製品事業]

機械製品事業におきましては、納品を予定していた機械製品が部品入荷の遅れで売上が計上出来なかったことが主たる要因となり減収となりました。スリッター関連では、中国市場での大型ディスプレイ化投資需要が活発化し、光学フィルム用大型スリッターを販売しましたが、国内市場では軟包装を中心にした業界において、各種コスト上昇分の価格転嫁が進んでいるものの、機械設備の長納期化等を理由に、設備投資に対する慎重な姿勢の企業が増加する状況にありました。一方で、リサイクル関連機器はマテリアルリサイクルに関連する需要の拡大を背景に増収となり、増加するリサイクルに関連する問合せや引合いを常設の最新型リサイクル機で実機試験を実施することで需要取り込みに注力しました。

その結果、売上高9億38百万円（前年同四半期比2.9%減）、営業損失43百万円（前年同四半期は営業利益55百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の財政状態は、総資産は386億85百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億38百万円の増加となりました。資産の部では、流動資産は227億72百万円となり、前連結会計年度末に比べ5億66百万円の増加となりました。これは主に現金及び預金が増加したこと等によります。

固定資産は、159億12百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億28百万円の減少となりました。これは主に有形固定資産が減少したこと等によります。

負債の部では、流動負債は83億9百万円となり、前連結会計年度末に比べ6億41百万円の減少となりました。これは主にその他流動負債が減少したこと等によります。

固定負債は、33億53百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億92百万円の減少となりました。これは主に長期借入金の減少等によります。

純資産の部は270億22百万円となり、前連結会計年度末に比べ10億71百万円の増加となりました。これは主に利益剰余金が増加したこと等によります。この結果、自己資本比率は69.8%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年12月12日に公表いたしました業績予想の変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年10月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年1月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,313,871	6,618,092
受取手形及び売掛金	8,574,088	8,076,689
商品及び製品	2,944,745	2,910,105
仕掛品	2,714,477	2,816,101
原材料及び貯蔵品	1,525,229	1,600,103
その他	1,138,849	760,245
貸倒引当金	△4,812	△8,558
流動資産合計	22,206,448	22,772,779
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,960,691	2,876,198
機械装置及び運搬具(純額)	3,170,040	2,961,005
工具、器具及び備品(純額)	349,597	370,135
土地	3,877,929	3,877,929
建設仮勘定	3,360,979	3,496,421
有形固定資産合計	13,719,239	13,581,690
無形固定資産		
のれん	46,966	15,345
その他	470,791	435,774
無形固定資産合計	517,757	451,119
投資その他の資産		
保険積立金	404,193	415,849
その他	1,599,438	1,463,697
投資その他の資産合計	2,003,632	1,879,547
固定資産合計	16,240,629	15,912,357
資産合計	38,447,078	38,685,137

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年10月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年1月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,541,268	1,745,975
電子記録債務	1,707,306	1,616,628
短期借入金	2,252,208	2,325,186
未払法人税等	209,909	524,949
賞与引当金	637,691	355,895
製品保証引当金	33,174	31,604
その他	2,569,154	1,708,813
流動負債合計	8,950,715	8,309,052
固定負債		
長期借入金	2,236,137	2,100,982
退職給付に係る負債	805,838	750,373
その他	503,616	502,105
固定負債合計	3,545,592	3,353,461
負債合計	12,496,307	11,662,513
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,778,385	1,778,385
資本剰余金	1,473,324	1,473,324
利益剰余金	22,398,483	23,896,173
自己株式	△1,029,412	△1,029,412
株主資本合計	24,620,781	26,118,471
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	8,294	15,341
繰延ヘッジ損益	5,541	△305
為替換算調整勘定	1,259,499	821,474
退職給付に係る調整累計額	38,288	35,059
その他の包括利益累計額合計	1,311,624	871,570
新株予約権	4,024	16,099
非支配株主持分	14,340	16,482
純資産合計	25,950,770	27,022,623
負債純資産合計	38,447,078	38,685,137

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年11月1日 至 2022年1月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年11月1日 至 2023年1月31日)
売上高	6,988,164	7,664,193
売上原価	5,191,100	5,741,113
売上総利益	1,797,064	1,923,080
販売費及び一般管理費	1,482,230	1,621,513
営業利益	314,834	301,566
営業外収益		
受取利息	2,838	8,953
受取配当金	718	1,434
受取保険金	16,668	673
試作品等売却収入	17,292	3,714
その他	14,183	19,949
営業外収益合計	51,702	34,725
営業外費用		
支払利息	2,597	14,363
為替差損	8,686	13,596
その他	1,760	1,886
営業外費用合計	13,044	29,846
経常利益	353,492	306,446
特別利益		
収用補償金	—	2,037,823
特別利益合計	—	2,037,823
税金等調整前四半期純利益	353,492	2,344,270
法人税等	105,696	592,519
四半期純利益	247,795	1,751,750
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,539	1,229
親会社株主に帰属する四半期純利益	246,256	1,750,520

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年11月1日 至 2022年1月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年11月1日 至 2023年1月31日)
四半期純利益	247,795	1,751,750
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,524	7,046
繰延ヘッジ損益	△4,120	△5,847
為替換算調整勘定	153,226	△437,111
退職給付に係る調整額	9,968	△3,228
その他の包括利益合計	156,549	△439,141
四半期包括利益	404,344	1,312,609
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	402,755	1,310,466
非支配株主に係る四半期包括利益	1,588	2,142

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2021年11月1日 至 2022年1月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	合成樹脂 加工製品事業	機械製品事業	計		
売上高					
日本	4,321,593	778,361	5,099,954	—	5,099,954
アジア	723,472	187,430	910,903	—	910,903
北アメリカ	278,631	776	279,408	—	279,408
南アメリカ	315,591	—	315,591	—	315,591
オセアニア	262,530	—	262,530	—	262,530
ヨーロッパ	119,775	—	119,775	—	119,775
顧客との契約から生じる収益	6,021,596	966,568	6,988,164	—	6,988,164
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	6,021,596	966,568	6,988,164	—	6,988,164
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	21,830	21,830	△21,830	—
計	6,021,596	988,399	7,009,995	△21,830	6,988,164
セグメント利益	259,251	55,582	314,834	—	314,834

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2022年11月1日 至 2023年1月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	合成樹脂 加工製品事業	機械製品事業	計		
売上高					
日本	4,770,643	516,571	5,287,215	—	5,287,215
アジア	677,108	408,022	1,085,130	—	1,085,130
北アメリカ	472,789	14,075	486,865	—	486,865
南アメリカ	415,356	—	415,356	—	415,356
オセアニア	207,249	—	207,249	—	207,249
ヨーロッパ	169,567	—	169,567	—	169,567
アフリカ	12,807	—	12,807	—	12,807
顧客との契約から生じる収益	6,725,524	938,669	7,664,193	—	7,664,193
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	6,725,524	938,669	7,664,193	—	7,664,193
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	94,182	94,182	△94,182	—
計	6,725,524	1,032,852	7,758,376	△94,182	7,664,193
セグメント利益又は損失(△)	344,994	△43,427	301,566	—	301,566

(注) セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。